

子ども会通信



体験
事業

「真夏の大冒険」 沖ノ島探検ツアー



成田市子ども会育成連合会（市子連）は各子ども会の自主性を尊重しながら、その健全な発展を図ることを目的として活動しています。地域における子どもたちのための様々な活動が円滑に実施できるよう各子ども会活動を支援していますので興味がある方は事務局までお問い合わせください。

登録数

子ども会 5団体
子ども 85人
大人 67人

令和7年2月28日現在

<https://narita.genki>



365.net/60001310

発行・編集：成田市子ども会育成連合会 〒286-8585 成田市花崎町760
お問い合わせ：成田市子ども会育成連合会事務局 TEL：0476-20-1583
(成田市教育委員会生涯学習課内) Mail：shogaku@city.narita.chiba.jp

市子連・印子連 事業

R6 年度 活動実績

5/18(土)

市子連総会

6/9(日)

育成者講習会

8/27(火)

第1回 体験事業
(沖ノ島探検)

12/1(日)

第2回 体験事業
(科学実験教室)

3/1(土)

第3回 体験事業
(アイロンビーズ)

3/20(祝)

次年度加入者説明会

第1回 体験事業「沖ノ島探検」

千葉県館山市にある無人島・沖ノ島に向かいました。天気にも恵まれ、夏の日差しと気持ちの良い風が吹く中、ガイドさんの案内を受けながら島を探索し、島の歴史、自然、環境問題にも触れ、多くの発見や学びを得てきました。島内にある真っ暗な洞窟を手の感触を頼りに探索したり、プライベートビーチのようなステキな場所で貝拾いを楽しみました。タカラガイ、黒曜石、蛇のような形の蛇貝など、大人も子どもも関係なく時間を忘れて夢中になりました。昼食後には館山のきれいな海で足だけつかって遊ぶはずが、全身びしょびしょになりながら、遊んでいる子どもたちも多数。そして、体験の終盤には砂浜でスイカ割り、と最高の時間を過ごすことができました。各子ども会同士も初めは少し緊張した雰囲気でしたが、ツアーを通して最後にはみんなで笑いながらスイカを食べる仲となり、笑顔でいっぱい夏の休みの素敵な1ページとなる事業になりました。

第2回 体験事業「科学実験教室」

今回のテーマは『空気』。岩崎正彦先生を講師に迎え、空気はなぜ目に見えない？空気はどのくらい重い？などの問いかけに引き込まれながら、幼稚園児から小学生、大人まで目で見て触れる様々な体験活動を通してしっかり学ぶことが出来ました。そして最後は恒例の！？空気砲！普通のダンボールサイズと子ども達が中に入れてしまうぐらい大きい空気砲を用意いただき自らの手で何度も空気を発射させ、空気の進み方を確認。夢中になって活動していたため予定時間を大幅に延長してしまいましたが、最後の最後までみんな目を輝かせて楽しんでいました。



ジュニアリーダースクラブ事業

R6 年度 活動実績	6/16(日)	7/14(日)	8/4(日)	9/29(日)	10/20(日)	11/24(日)	12/8(日)
	第1回 なりた冒険塾 (開講式)	第2回 なりた冒険塾 (安全講習)	第3回 なりた冒険塾 (担当イベント)	第4回 なりた冒険塾 (アウトドア体験)	第5回 なりた冒険塾 (フィールドワーク)	第6回 なりた冒険塾 (フリーテーマ)	なりた冒険塾閉講式 ステップアップ講座

なりた冒険塾

ジュニアリーダースクラブは、公民館主催「なりた冒険塾」に協力しています。参加者と遊びを通して異年齢の交流をし、共同作業する中で主体性やジュニアリーダーとしての技術や知識を伝えており、大人よりも近い存在のジュニアリーダースは冒険塾の参加者ともすぐに仲良くなります。作戦会議にはジュニアリーダースも参加し、企画へのアドバイスなどをする役割を担いました。

なりた冒険塾とは？

市内小学校4年生から6年生を対象に、自ら学び自ら考える力を育むことを目的とした内容の講座を開催しており、全7回の講座を通して、自分たちで企画（作戦会議）し実行していく野外体験活動や社会体験活動など内容は多岐に渡ります。

第6回 なりた冒険塾

参加者たちが自らで行き先や過ごし方などを企画し、フィールドアスレチック「ありのみコース」へ。ジュニアリーダーの支援のもと、チームごとにアスレチックにどう挑戦するか、どう休憩を取るかなど話し合い、40種類のアスレチックほぼ全部を攻略。難所と思われるところも仲間と協力したり、応援し合うなどして乗り切り、体験を通して協力することを学ぶとともに、お互いに意見を出し合うことで楽しい時間となりました。全工程を振り返ると、第1回の参加者同士は緊張していましたが、レクリエーションや第3回の担当イベントなどでみんなと打ち解けることができました。第4回から第6回では参加者と一緒に体験や見学などをして、より一層仲が深まったと感じます。



市子連が新しくなりました！

単位子ども会のニーズに応えること、子ども会同士のつながりを深めることでより充実した子ども会活動を支援していきます。

名称が**成田市子ども会育成連合会**に！

市子連は各単位子ども会の育成者(=保護者)の代表が集まり、子ども会活動を支援していくための団体です。育成者の支援という趣旨をわかりやすくするため、団体名の変更をしました。 ※略称は変わらず「市子連」

育成会長も**企画運営に参加できる**ように！

今まで本部役員のみで行っていた企画運営を各単位子ども会の育成会長にも参加いただくことでニーズを反映しやすくしました。なお、全員がいずれかの役職および専門部に所属し会の運営を協力して行っています。

市子連加入の **4大** メリット

① 安全共済会

怪我や物を壊してしまった際に補償が受けられます。活動当日、準備、片付けを含め子ども会活動の全てが対象です。

③ 活動補助金

単位子ども会活動に対する補助金が交付されます。また、市の委託バスを借りることができます。

② 楽しいイベント

単位子ども会だけではなかなかできない、体験活動や異年齢交流ができます。(地引網、アウトドア体験、無人島ツアーなど)

④ 各種情報

子ども会活動に関する様々な情報が得られ、安全管理など、子ども会の指導者として必要な研修(育成者講習会など)が受けられます。

Q 市子連に加入する条件はありますか？

A 市内の子ども会であれば加入できます。

Q 何歳から市子連に加入できますか？

A 年齢に関わらず加入ができます。ただし3歳以下は保護者の加入が必須です。

Q 子どもが少なく子ども会を作れません。

A 子ども会に地区の決まりはないため他地区と一緒に結成し加入することもできます。

Q 行事に参加できなくても加入できますか？

A 行事への参加は任意ですが、運営へのご協力をお願いいたします。